

将来計画策定に向けた 取り組み

「千屋地域の将来計画」を策定するため、まちづくりアンケート調査や、「千屋地域の未来を語り合う会」という名称でのワークショップなどを通じて、話し合いを重ねてきました。

現状を知る

H31.2
～
H31.10

随時

各区での意見交換
振興会役員会、
まちづくり情報交換会 など

将来像や、やるこ
とを考える

R2.2

調査

中学生以上を対象としたまちづく
りアンケート実施

R2.4

立上

地域運営組織設立準備委員会

R2.7

話し合

ワークショップ
「千屋地域の未来を語り合う会」

計画書の
完成

R2.9.25

総会

計画を共有しよう！



千屋地域 まちづくり将来計画

千屋地域の目指す将来像

「やっぱり千屋が好き！」
人が集い支え合う千屋

千屋地域の名前の由来

古代平安期の「大嘗会和歌集」に「千屋野」と詠まれたことに由来すると伝えられている。また、千屋は昔たたら製鉄が盛んで、千軒も家が立ち並び繁栄していたことから「千屋」と呼んだとも言われている。なお、中世鎌倉期には新見庄の史料に「千屋野」と記されている。

千屋地域にお住まいのみなさんへ

千屋地域では、将来に亘って住みよい地域であり続けるよう、まちづくりアンケートや「千屋地域の未来を語り合う会」などを開催し、子どもから大人まで、地域のみんなで千屋の未来について話し合ってきました。

今後とも、のんびりゆったり自然を満喫しながら、地域の課題をみんなで共有し解決するような共生型地域の実現を目指し、「千屋地域まちづくり将来計画」を策定しました。

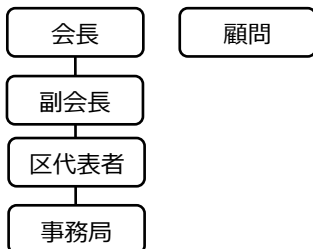
ここに暮らすすべての人が夢と希望をもって生活し、千屋全体が一家族のようなまちとして未来を担う子どもたちに引き継いでいけるよう、一緒に取り組んでいきましょう！

本計画は、時代の変化に合わせ、必要に応じて見直しを行っていきます。

▶発行 未来へつなく千屋野の里（令和2年9月）

未来へつなく千屋野の里 組織図

推進体制





現状と目標とする将来像

目標実現のために必要な取組み(アンケート、ワークショップ、小地域ケア会議等で出た意見)



分野	テーマ	現状の課題・問題点	分野別の将来像	既存の取組み	新たに考えられる取組み	部会
地域づくり・催事	行事 交流	まちづくりへの参加・意識改革 行事の参加者が減っている 地域づとめ 参加の足がない	わきあいあい！千屋は一家族 子どもが夢をもち、大人にいきがいを持てるまち いつでも笑顔で帰って来られるまち 多くの人が集い元気に輝くまち	千屋納涼祭 成地ぼたん祭り 辰五郎塾炭焼きイベント 納涼あまごつかみ	誰でも学べる総合学校 アスレチックがある公園(県内最大級)やスポーツ施設整備 自由に出入りできる多世代交流の場(サロン、居酒屋) 地区外や、地域の全世代が参加したくなるイベント バス停などにジブリキャラクター	地域振興部会
地域のようす	人口 空き家 農地 移住者	人口減少(少子高齢化、若者流出) 空き地や空き家の増加 荒廃農地や休耕地の増加 田畑・山林の維持管理が困難	魅力を感じて移住者が増えるまち U・Iターンによる子どもの増加 移住者が自然と農地を自由に活用できるまち 耕作放棄地をうまく活用するまち	空き家・移住対策事業(移住者への声かけなどのサポート)	人口維持・増の取組(空き家対策、移住者支援等) 荒廃農地等活用対策(コスモス、れんげ等) 大学生との交流事業(空き家活用) 共同農場・貸し農地の整備 野菜づくりや米づくりマスターの育成	地域振興部会
産業・雇用	特産品 農林業 雇用 商業	木材の価格低迷 後継者や担い手不足 仕事・雇用の場が少ない	特産物の開発が進み自立するまち 地域の特色(農業、山菜、山林)を活かした産業に取り組むまち 若者が帰ってくるような産業や働く場があるまち	米と野菜作り 農作業請負、受託農業	道の駅など拠点施設での特産品販売(地域食材の提供、千屋雑煮など) 観光農業の推進 空き家を活用したパン屋の出店 農業法人(若者雇用)による農作業請負 特産品開発、ログハウス風直売所運営 千屋に居住しながら5Gを活用した仕事	総務・地域安全部会
安全防災	防犯 災害 防災 交通安全	自然災害(大雨、川の氾濫) 防犯灯が少ない	子どもから大人までみんなが安全安心に暮らせるまち みんなで助け合い支え合うまち 人とのコミュニケーションで災害を防ぐまち	自主防災組織活動(研修・訓練等) 危険箇所調査と防災マップの作成 防災訓練の実施、防災備品の整備 防犯組織、消防団による警戒活動 カーブミラー清掃	避難所の充実、身近な避難所の確保 要援護者の把握と見回り、避難支援 防犯灯の増設・改良 千屋版防災マップの作成	総務・地域安全部会
生活・福祉・健康	日常生活 福祉 健康・医療 生きがい	商店が少ない 高齢者の通院、買い物等が困難 交流の場、集いの場がない 草取り・草刈りなど家周り、田畑などの管理が大変	人と人とがつながり、みんなで助け合えるまち 互いに支え合い、住みよい関係が保たれたまち 商店が維持され、暮らしやすいまち 高齢者がいつまでも活躍できるまち	隣近所の助け合い 千屋健康まつり 友愛訪問事業 敬老会 小地域ケア会議 福祉ネットワーク事業(赤ちゃん訪問、高齢者訪問) 独居高齢者宅訪問	JA、郵便局、診療所、市民センターなど公的施設の維持・存続 コンビニ誘致 移動販売車の運行・誘致、地域商店の運営 乗り合いタクシー・送迎バスの運行、無料タクシーチケットの交付 有償ボランティア事業(移動支援、買物支援、生活支援等) 高齢者の生きがい活動(サロン、竹細工・民芸品、野菜の直売など)	健康・福祉部会
子ども	子育て 健全育成 教育	子ども・児童・生徒の減少 子どもが集まる場が少ない 子どもが遊べる場所が少ない	子育て世代が安全・安心に生活できるまち 子ども達の元気な笑い声が聞こえるまち 子どもを地域で育てるまち 学習環境が確保されたまち	放課後児童見守り事業 見守り、声かけ スポ少活動 運動会	千屋温泉にアウトドア・アスレチックなど子どもが遊べる場所の整備 子育て支援(千屋版放課後児童クラブ運営、子どもが集まって交流できる場の整備) 少人数ならではの教育の実践(地域の魅力追求や愛着を育む取組)	教育・環境部会
自然環境	自然 景観	美しい自然の荒廃 有害鳥獣被害の増加	自然と便利さが共存するまち 清流など豊かな自然、美しい景観が維持されたまち 空気がきれいなまち	ホテルの保護活動 クリーン作戦 資源ごみ回収	きれいな星や幻の滝の観光資源化 高梁川源流の維持・整備(河川公園など)	教育・環境部会
観光文化	観光 伝統文化	千屋温泉の維持 伝統行事・文化の担い手の減少 伝統行事・文化への参加者の減少	千屋の良さ(太田辰五郎、たたら製鉄、千屋牛など)を後生につなげるまち	文化芸術鑑賞会 千屋音頭踊り教室 千屋牛追い歌保存継承 とんど祭り 奥備中千屋の里ぐるりんマップ発行 赤坂城址を守る会活動	千屋のPR動画の制作 千屋温泉の復活(コンビニと一緒に営業) 千屋温泉との連携 誰でも学べる総合学校の設置(お年寄りから子どもへの昔話など) 千屋を知り、名所・旧跡・文化財を再認識する取組(剣山、まぼろしの滝、千年樹の森の活用、歴史探訪、歴史館、公民館活動など) 千屋温泉、スキー場をみんなで盛り上げる	教育・環境部会